

(地方公共団体名)

申請日

年

月

日

大田区長

殿

【フラット35】地域連携型利用申請書

【フラット35】地域連携型を利用するため、「【フラット35】地域連携型利用対象証明書」の発行を申請します。

※太枠内をご記入ください。

申請者 (【フラット35】のお申込人) ※【フラット35】のお申込み人が2人の場合は、いずれかの方がご記入ください。	氏名	フリガナ -----
	住所	〒(—)
	TEL	() - () - ()
	補助申請者氏名	(【フラット35】のお申込人と補助事業の申請者が異なる場合のみ記載)
取得する住宅の所在地 (地名地番)		
補助事業等名		大田区不燃化特区老朽建築物除却支援

※内容を確認の上、該当箇所をチェックをご記入ください。

誓約事項	
☐	【フラット35】地域連携型を利用するに当たって、上記補助事業等の利用要件を満たしていることを誓約します。 現時点で合致していない要件につきましては、補助申請時には満たすことを誓約します。
提出書類(いずれかにチェック)	
☐	本申請書提出時点で、補助申請書類は提出済みです。
☐	本申請書提出時点では、補助申請書類を提出していないため、本申請書の提出と合わせて、補助対象であることを証明する資料(補助申請書類)を提出します。
承諾事項	
☐	次の①から③までの全ての事項について承諾します。
①	補助事業等の対象とならない場合、【フラット35】地域連携型の利用ができないことがあること。
②	【フラット35】の要件に合致しない場合、【フラット35】地域連携型の利用ができないこと。
③	本申請に関する情報(申請者及び補助申請者の情報を含む。)は、【フラット35】地域連携型及び補助事業等の実施のために必要な範囲で地方公共団体と住宅金融支援機構が共有すること。

(地方公共団体使用欄)

受付欄	

※このチェックシートは、申請者と補助申請者が異なる時のみ、下記の提出書類等を添えて提出してください。

申請者名

要件等確認チェックシート
(【フラット35】地域連携型利用申請書・付表)

補助事業等名	大田区不燃化特区老朽建築物除却支援
--------	-------------------

※内容を確認の上、太枠内にチェック・記入して、該当する書類を提出してください。

確認事項	提出書類等
申請者と補助申請者が異なるときは、次のいずれかに該当すること。	
補助申請者の相続予定者が助成対象建築物を 除却した敷地において住宅を新築すること。	☐ 申請者と補助申請者とが相続関係にあることを証明する戸籍謄本等の書類
補助申請者と除却前まで同居していた相続予定者が住宅を取得すること。	☐ 次の1及び2の書類 1 申請者と補助申請者とが相続関係にあることを証明する戸籍謄本等の書類 2 申請者と補助申請者とが除却前まで同居していたことを証明する住民票等の書類

(書式適用日) 令和5年4月1日